2020年7月21日 JFE エンジニアリング株式会社 J&T環境株式会社 東日本旅客鉄道株式会社 東京ガス株式会社 東北鉄道運輸株式会社







「株式会社東北バイオフードリサイクル」の設立について

~宮城県仙台市に食品リサイクル・バイオガス発電施設を新設~

JFE エンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大下元)の子会社 J & T環境株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:露口哲男、以下「J & T環境」)と、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:深澤祐二、以下「J R東日本」)、東京ガス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:内田高史、以下「東京ガス」)及び J R東日本関連会社の東北鉄道運輸株式会社(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:市川隆、以下「東北鉄道運輸」)の4社は共同で、宮城県仙台市においてバイオガス化による食品リサイクル・バイオガス発電事業を行うことを目的に、株式会社東北バイオフードリサイクル(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:田村輝雄、以下「東北バイオフードリサイクル」)を設立しました。

本事業は、食品リサイクル率向上、再生可能エネルギー創出による脱炭素社会構築と地域循環型社会形成に貢献するもので、食品リサイクルをはじめ廃棄物処理のノウハウを持ちこれまでも仙台市内にてプラスチックリサイクル事業等を行ってきた J & T 環境、鉄道事業のほか仙台駅での駅ビル・エキナカ・ホテル等幅広く事業展開する J R 東日本グループと、バイオガスに関する知見を有し、ガス・電気等のエネルギー供給およびエネルギー関連サービス事業を展開する東京ガスによる東北地方・宮城県仙台市において初めての共同事業になります。

新設する東北バイオフードリサイクル仙台工場は、一日最大 40t の食品廃棄物を微生物により発酵し、発生するメタンガスを燃料にして発電を行います。発電出力は 780kW、年間想定発電量は約6,500MWh(一般家庭の約1,500世帯分)を見込みます。また、営業開始は2022年春を予定しています。

施設建設地は東日本大震災で甚大な被害を受けた仙台市蒲生北部地区に位置します。事業を行うにあたっては周辺環境に配慮した運営に努めるとともに、処理過程で生じた消化液の近隣農地等での利活用や再生可能エネルギーの地産地消を目指すなど、地域経済・社会の持続的発展と環境保全の両立に寄与することにより、地域資源循環・地域活性化に貢献して参ります。

■東北バイオフードリサイクル 会社概要

(1) 所 在 地 : (本社) 宮城県仙台市宮城野区港一丁目6番1号

(工場)宮城県仙台市宮城野区

蒲生北部被災市街地復興土地区画整理事業施行地区内 26 街区 1 画地

(2) 代 表 者 : 田村輝雄

(3) 事業内容: 食品リサイクル・バイオガス発電事業

(4) 資本金: 6,000万円

(5) 設立年月日 : 2019年11月15日

(6) 出 資 者 : J& T環境 45% JR東日本 29% 東京ガス 21% 東北鉄道運輸 5%

■施設完成予想 CG



■建設予定地

